



◀この一般質問の映像はこちらから

産業の振興について



高久 一伸

質問

農林業の担い手確保は

町 農林業関係組織の連携で支援

農業の担い手の確保に向けた取り組みは。

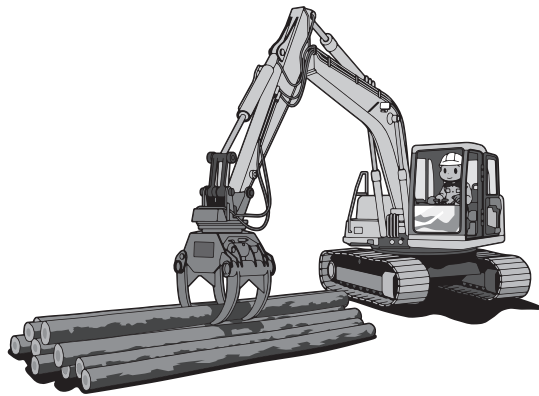
答

酪農関係者による町酪農振興協議会を設立し、町農業公社が窓口となり、新規就農者へのアドバイスや支援を行っている。また、酪農以外の農業担い手の確保では、現在農業部門での新規就農に係る協議会はないが、町農業技術者連絡会議において、2カ月に1回の情報交換を行っている。今後は窓口を町農業公社に一本化し、支援を行っていききたい。将来的には法人化や外国人雇用が必要と考えている。

問

林業の担い手確保の支援は。

県林業振興協会や町林業振興協議会と連携を図りながら、人材確保に向けた取り組みを行いたい。



幼児教育・保育環境の整備・充実について

質問

幼児の保護者への支援策は

町 経済的負担の軽減

幼児の保護者に対する町独自の経済的支援策は。

答

保育料は、令和元年10月の無償化以前から国の基準額より軽減した額を徴収し、国の基準額との差額を町が負担していた。今回の無償化により副食費(おかず)の負担が生じることになった一部の世帯には、県と町との補助事業により、経済的負担の軽減を図っている。

問

ゼロ歳児から3歳児までの保育料を完全無償化する考えは。

答

全国的にも対応がさまざまで、すぐには無償化できない。移住定住や、町の重要施策である子育てという観点から、近隣および県内自治体などとも参考にしながら施策を考えていきたい。

